

西三河南部西構想区域における非稼働病棟を有する医療機関について(令和2年県独自調査結果)

医療機関名	医療機能(R1病床機能報告)						病床稼働率 (全病棟)	非稼働病棟の現状								
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	計		病棟名	病床数	非稼働開始時期	予定	再開時の機能	具体的な時期	非稼働理由	解消に向けた取組	備考
刈谷整形外科病院	0	0	0	80	0	80	16.3%	3階	20	2015年3月	再開予定	慢性期		整形外科の入院患者の減少による。 病院裏(北側)にお墓、葬儀会社が出来てから北側病室の利用者が減少したため。	整形外科として手術件数の検討、整形外科以外の科の増設。葬儀会社と病棟から見えないよう目隠し壁の設置を相談中。	・令和3年度第2回委員会(2月・書面開催)・・・現状報告のみ
西尾市民病院	0	251	91	0	30	372	67.4%	3階東	30	2017年4月	再開予定	急性期	2024年4月	産婦人科病棟であるが産婦人科常勤医師が不在のため	平成26年3月に、県に対し市民などによる17万人以上の署名を添えた陳情の中でも、産科医師確保を最重点施策として医師不足の解消に向けたトップセールスに力を入れている。また、大学医局へ常勤の産婦人科医師派遣依頼を粘り強く行っており、今後の派遣について検討をいただいている段階である。	

計 50床